

勤務医の負担軽減実態調査の結果概要を公表 診療報酬改定結果検証部会

2009年4月15日 提供：WIC REPORT（厚生政策情報センター）

厚生労働省が4月15日に開催した、中医協の診療報酬改定結果検証部会で配布された資料。この日は、平成20年度診療報酬改定の結果検証における特別調査の結果概要（速報）及び平成21年度の特別調査（案）が示された。

今回示されたのは、病院勤務医の負担軽減の実態調査(P3-P63 参照)。「施設調査」「医師責任者調査」「医師調査」の3つの調査が行われた(P3 参照)。調査対象は、「入院時医学管理加算」「医師事務作業補助体制加算」「ハイリスク分娩管理加算」のいずれかの施設基準の届出をしているすべての病院（1151施設）で、回答数は516施設だった(P5 参照)。

資料ではその他、平成21年度の特別調査の項目として（1）明細書発行の一部義務化の実施状況調査（2）医療機関における医療機能の分化・連携に与えた影響調査（3）回復期リハビリテーション病棟入院料において導入された「質の評価」の効果の実態調査一等、5項目をあげている(P79 参照)。

m3.com より

1045_8_1